

## 7. 岡山大学医学部保健学科履修内規

〔平成16年4月1日  
医学部長裁定〕

改正 平成17年 3月15日  
改正 平成18年 2月14日  
改正 平成18年 3月21日  
改正 平成19年 2月14日  
改正 平成19年 3月14日  
改正 平成20年 5月 9日  
改正 平成21年 3月 5日  
改正 平成22年 2月 9日  
改正 平成22年 5月19日  
改正 平成23年 2月15日  
改正 平成23年12月13日

(趣旨)

第1条 この内規は、岡山大学医学部規程に定めるもののほか、岡山大学医学部保健学科(以下「本学科」という。)の履修方法等について定めるものとする。

(履修方法)

第2条 看護学専攻、放射線技術科学専攻及び検査技術科学専攻(以下「各専攻」という。)の教育課程は、別表第1のとおりとする。

2 学生は、別表第1に定めるところにより、履修指導に基づき計画的に授業科目を履修しなければならない。

(履修届)

第3条 学生は、毎学年の始めに履修届を学部長に提出しなければならない。

2 履修届の提出期日等については、学年ごとに掲示する。

(履修資格)

第4条 各専攻の学生は、別表第2に掲げる履修要件授業科目の単位を修得していない場合は、当該授業科目に対応する実験又は実習等を履修することができない。

(進級の要件)

第5条 各専攻の学生は、別表第3の区分による単位を修得していない場合は、当該年次配当の授業科目を履修することができない。

(入学前の既修得単位の認定)

第6条 本学科に入学する前に大学又は短期大学で修得した単位の認定を受けようとする者は、所定の願書に必要書類を添えて、入学した年度の所定の期日までに、学部長に願出しなければならない。

(補則)

第7条 岡山大学医学部保健学科3年次編入学生の履修方法等については、別に定めるものとする。

第8条 この内規に定めるもののほか、履修方法に関し、必要な事項は別に定める。

附 則

- 1 この内規は、平成16年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第1専門教育科目の規定にかかわらず、平成15年度以前の放射線技術科学専攻の入学者に対する同表の適用については、なお従前の例による。
- 3 改正後の別表第1専門教育科目の規定にかかわらず、平成15年度以前の看護学専攻及び検査技術科学専攻の入学者については、同表の規定を適用しない。  
この場合において、平成15年度以前の看護学専攻及び検査技術科学専攻の入学者は、所属専攻の履修指導により、所定の科目を履修しその単位を修得するものとする。

附 則

- 1 この内規は、平成18年4月1日から施行する。
- 2 平成17年度以前の入学者については、所属専攻の履修指導により、所定の科目を履修しその単位を修得するものとする。

附 則

- 1 この内規は、平成19年4月1日から施行する。
- 2 平成18年度以前の入学者については、所属専攻の履修指導により、所定の科目を履修しその単位を修得するものとする。

附 則

- 1 この内規は、平成19年4月1日から施行する。
- 2 平成18年度以前の入学者については、所属専攻の履修指導により、所定の科目を履修しその単位を修得するものとする。

附 則

- 1 この内規は、平成20年4月1日から施行する。
- 2 平成19年度以前の入学者については、所属専攻の履修指導により、所定の科目を履修しその単位を修得するものとする。

附 則

- 1 この内規は、平成21年4月1日から施行する。
- 2 平成20年度以前の入学者については、所属専攻の履修指導により、所定の科目を履修しその単位を修得するものとする。

附 則

- 1 この内規は、平成22年4月1日から施行する。
- 2 平成21年度以前の入学者については、所属専攻の履修指導により、所定の科目を履修しその単位を修得するものとする。

附 則

- 1 この内規は、平成23年4月1日から施行する。
- 2 平成22年度以前の入学者については、所属専攻の履修指導により、所定の科目を履修しその単位を修得するものとする。

附 則

- 1 この内規は、平成24年4月1日から施行する。
- 2 平成23年度以前の入学者については、所属専攻の履修指導により、所定の科目を履修しその単位を修得するものとする。

別表第1

## 教養教育科目（看護学専攻，放射線技術科学専攻）

区分	授業科目	開講Semester				履修要件及び卒業要件単位数				備考																								
		1 Sem	2 Sem	3 Sem	4 Sem	必修 単 位	選択必 修単位		卒業要 件単位																									
ガイダンス科目	チーム医療演習(チュートリアル)	○				1				2																								
	看護・介護演習	○				1																												
主 題 科 目	現代の課題	○	○	○	○	2																												
	人間と社会	○	○	○	○	2																												
	健やかに生きる	○	○	○	○	2																												
	自然と技術	○	○	○	○	2																												
個 別 科 目	人文・社会科学	○	○	○	○																													
	自然科学	○	○	○	○																													
	生命・保健科学	健康・スポーツ科学	○	○	○	○	2																											
		スポーツ実習(ABCDEF)	○	○	○	○		1単位以上																										
情報科学	情報処理入門	○																																
外 国 語 科 目	英 語	英語(基礎医用英語)			○		4		4	33	英語(ネイティブ), (オラコン), (作文・文法)(読解), (検定)は, 卒業時まで必要単位を必修, あるいは選択必修すること																							
		英語(ネイティブ)	○																															
		英語(オラコン), 英語(作文・文法), 英語(読解)			○	○																												
		英語(検定)																																
	ドイ ツ語	ドイツ語初級	○	○	○	○	4単位 以上																											
		ドイツ語中級			○	○																												
	フラ ンス語	フランス語初級	○	○	○	○																												
		フランス語中級			○	○																												
	中 国語	中国語初級	○	○	○	○																												
		中国語中級			○	○																												
	韓 国語	韓国語初級	○	○	○	○																												
		韓国語中級			○	○																												
	ロシ ア語	ロシア語初級	○	○	○	○																												
		ロシア語中級			○	○																												
	スペ イン語	スペイン語初級	○	○	○	○																												
		スペイン語中級			○	○																												
	イタ リア語	イタリア語初級	○	○	○	○																												
		イタリア語中級			○	○																												
	日 本語	日本語(A・B・C・D・E)	○	○	○	○																												
計										35	※日本語は, 留学生用																							

教養教育科目（検査技術科学専攻）

区 分	授 業 科 目	開講Semester				履修要件及び卒業要件単位数				備 考		
		1 Sem	2 Sem	3 Sem	4 Sem	必修 単 位	選択必 修単位		卒業要 件単位			
ガイダンス科目	チーム医療演習(チュートリアル)	○				1				2		
	看護・介護演習	○				1						
主 題 科 目	現代の課題	「現代の課題」グループ科目	○	○	○	○	2					
	人間と社会	「人間と社会」グループ科目	○	○	○	○	2					
	健やかに生きる	「健やかに生きる」グループ科目	○	○	○	○	2					
	自然と技術	「自然と技術」グループ科目	○	○	○	○	2					
個 別 科 目	人文・社会科学	人文・社会科学系科目	○	○	○	○				33	英語(ネイティブ), (オラコン), (作文・文法)(読解), (検定)は, 卒業時まで必要単位を必修, あるいは選択必修すること	
	自然科学	自然科学系科目	○	○	○	○		3単位以上	有機化学2単位・化学実験1単位を修得すること。			
	生命・保健科学	健康・スポーツ科学		○	○	○	○	2				
		スポーツ実習(ABCDEF)		○	○	○	○		1単位以上			
情報科学	情報処理入門	○										
外 国 語 科 目	英 語	英語(基礎医用英語)				○	4			4	英語(ネイティブ), (オラコン), (作文・文法)(読解), (検定)は, 卒業時まで必要単位を必修, あるいは選択必修すること	
		英語(ネイティブ)	○									
		英語(オラコン), 英語(作文・文法), 英語(読解), 英語(検定)				○	○					
		上級英語	○	○	○	○						
	ドイツ語	ドイツ語初級	○	○	○	○	4単位 以上					
		ドイツ語中級			○	○						
	フランス語	フランス語初級	○	○	○	○						
		フランス語中級			○	○						
	中国語	中国語初級	○	○	○	○						
		中国語中級			○	○						
	韓国語	韓国語初級	○	○	○	○						
		韓国語中級			○	○						
	ロシア語	ロシア語初級	○	○	○	○						
		ロシア語中級			○	○						
	スペイン語	スペイン語初級	○	○	○	○						
		スペイン語中級			○	○						
	イタリア語	イタリア語初級	○	○	○	○						
		イタリア語中級			○	○						
	日本語	日本語(A・B・C・D・E)	○	○	○	○						
計									35			
計									35			

専門教育科目（看護学専攻）

区分	授業科目	単位数		履修学年及び時間数								卒業要件 単位数	備考		
		必修	選択	1学年		2学年		3学年		4学年					
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
専門	生命科学	栄養・代謝学	2			30							23		
		形態・機能学Ⅰ	2		30										
		形態・機能学Ⅱ	1			15									
		形態・機能学演習	2	2		30									
		感染免疫学	2				30								
		基礎遺伝子学	2	2								30			
	基	人間科学	保健科学入門	2		30									
			ヘルスプロモーション入門	2				30							
			教育学入門	2			30								
			発達心理学	2		30									
礎	情報科学	情報数理科学Ⅰ	2					30							
		情報数理科学Ⅱ	2								30				
		医用物理学	2			30									
		医用工学入門	2								30				
目	保健福祉学	国際保健システム論	2				30								
		国際環境・衛生論	2			30									
		*地域保健環境論	2			30									
		保健行政論	2			30									
		社会福祉論	2			30									
		小計										23			
専門	基礎病態学	看護と病態生理Ⅰ	1			30						66			
		看護と病態生理Ⅱ	1			30									
		看護と病態生理Ⅲ	1			30									
		看護と病態生理Ⅳ	1				30								
		看護と病態生理Ⅴ	1				30								
		感染看護学	1				30								
		看護生理学Ⅰ	1	1				30							
	基	礎看護学	看護学原論	1		15									
			ケア技術のエビデンスⅠ	1			30								
			ケア技術のエビデンスⅡ	1					30						
			看護人間関係論	1			30								
			看護過程論	1				15							
			健康生活援助論Ⅰ	1				30							
			健康生活援助論Ⅱ	1				45							
目		療養生活援助論Ⅰ	1				30								
		療養生活援助論Ⅱ	1				45								
		基礎看護学実習Ⅰ	1				45								
		基礎看護学実習Ⅱ	2				90								

\*印は保健師国家試験の受験資格取得希望者は必修

区 分	授 業 科 目	単位数		履修学年及び時間数								卒 業 件 数 単 位 数	備 考			
		必 修	選 択	1 学 年		2 学 年		3 学 年		4 学 年						
				前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期					
専 門 科 目	成人看護学	成人看護学概論	1			15										
		成人看護学Ⅰ	1				30									
		成人看護学Ⅱ	1				30									
		成人看護学実習Ⅰ	3							135						
		成人看護学実習Ⅱ	3							135						
	老年看護学	老年看護学概論	1				15									
		老年看護学Ⅰ	1				15									
		老年看護学Ⅱ	1						30							
		老年看護学実習	2							90						
	精神看護学	精神看護学概論	1				15									
		精神看護学Ⅰ	1						30							
		精神看護学実習	2							90						
	小児看護学	小児看護学概論	1				15									
		小児看護学Ⅰ	1				15									
		小児看護学Ⅱ	1						30							
		小児看護学実習	2							90						
	母性看護学	母性看護学概論	1				15									
		母性看護学Ⅰ	1				15									
		母性看護学Ⅱ	1						30							
		母性看護学実習	2							90						
生涯支援看護学	地域看護学概論	1				15										
	家族援助論	1				15										
	生涯支援看護学Ⅰ	1						30				15				
	生涯支援看護学Ⅱ	1							15							
	*健康学習支援論	1							15							
生涯支援看護学実習	2							90								
在宅看護学	在宅看護学概論	1				15										
	在宅看護学Ⅰ	1						30								
	在宅看護学実習	2								90						
看護学統合	統合看護学	2	1					30								
	統合実習	2								90						
	研究の基礎	1							30							
	卒業研究	3								90						
医療系学部 共通	チーム医療論		2								30					
	カウンセリング		2								30					
	医療経済学		2								30					
	災害危機管理論		2								30					
	ボランティア実践		2								30					
	救命救急医療		2								30					
公衆衛生看護学	*公衆衛生看護学原論		2					30								
	*公衆衛生看護学技術Ⅰ		2					60								
	*公衆衛生看護学技術Ⅱ		2						60							
	*公衆衛生看護学技術Ⅲ		2							30						
	*公衆衛生看護学実習Ⅰ		2							90						
	*公衆衛生看護学実習Ⅱ		4							180						
小 計											66					
計											89					

\*印は保健師国家試験の受験資格取得希望者は必修

医療系学部共通科目においては、保健師国家試験の受験資格取得希望者は、4単位以上選択すること

\*印は保健師国家試験の受験資格取得希望者は必修

専門教育科目（放射線技術科学専攻）

区分	授業科目	単位数		履修学年及び時間数								卒業 要件 単位数	備考	
		必 修	選 択	1学年		2学年		3学年		4学年				
				前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期			
専門	生命科学	栄養・代謝学	2			30							22	
		形態・機能学Ⅰ	2		30									
		形態・機能学Ⅱ	1				15							
		形態・機能学演習	2		30									
		感染免疫学	2							30				
		基礎遺伝子学	2					30						
		基礎病態学	2				30							
	基	人間科学	保健科学入門	2		30								
			ヘルスプロモーション入門	2				30						
			教育学入門	2						30				
発達心理学			2			30								
礎	情報科学	情報数理科学Ⅰ	2			30								
		情報数理科学Ⅱ	2				30							
		医用物理学	2	30										
		医用工学入門	2		30									
目	保健福祉学	保健統計学	2						30					
		国際保健システム論	2							30				
		国際環境・衛生論	2							30				
		地域保健環境論	2			30								
専門	医用放射線科学	放射線物理学Ⅰ	1			30						67		
		放射線物理学Ⅱ	1				30							
		放射線物理学Ⅲ	1				30							
		放射線物理学実験	1	1							45			
		放射線計測学	1			30								
		放射線治療物理学	1					30						
		放射線計測学実験Ⅰ	1					45						
		放射線計測学実験Ⅱ	1						45					
		放射化学Ⅰ	1			30								
		放射化学Ⅱ	1				30							
		放射化学実験	1				45							
		放射線生物学	1			30								
		放射線生物学実験	1	1							45			
		放射線機器工学Ⅰ	1			30								
		放射線機器工学Ⅱ	1				30							
		放射線機器工学Ⅲ	1					30						
		医用画像検査機器工学	1					30						
		医用機器安全管理学	2	2						30				
		放射線機器工学実験	2						45	45				
		医用画像管理機器工学	2	2							30			
基礎電気工学	2			30										
小計											22			

区 分	授 業 科 目	単位数		履修学年及び時間数								卒 業 件 数 単位数	備 考							
		必 修	選 択	1 学年		2 学年		3 学年		4 学年										
				前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期									
専 門	医用放射線科 学	電 気 工 学 実 験	1			45														
	電 気 電 子 工 学	2				30														
	電 子 工 学 実 験	1						45												
	医 用 電 子 工 学		2							30										
	電 子 制 御 工 学	1							30											
	シ ス テ ム 制 御 工 学 実 験		1								45									
	医 療 情 報 学	1								30										
	医 療 情 報 学 演 習		1								30									
	生 体 情 報 科 学		2									30								
	生 体 情 報 科 学 演 習		1										30							
	医 用 画 像 工 学	1									30									
	医 用 画 像 処 理 学	1									30									
	医 用 画 像 処 理 学 演 習		1									30								
	医 用 画 像 評 価 学		2										30							
	医 用 画 像 管 理 学		2										30							
	放 射 線 写 真 科 学	1					30													
	基 礎 医 用 画 像 情 報 学 実 験	1						45												
	放 射 線 衛 生 学	1					30													
	放 射 線 安 全 管 理 学	1						30												
	放 射 線 安 全 管 理 学 実 験	1									45									
科 目	放射線診療技術学	医 学 概 論	1		30															
	放 射 線 医 学 概 論	1			30															
	放 射 線 医 科 学 史		1								15									
	画 像 解 剖 学	1				30														
	画 像 医 学		2								30									
	診 療 撮 影 技 術 学 I	1				30														
	診 療 撮 影 技 術 学 II	1					30													
	診 療 撮 影 技 術 学 III	1								30										
	診 療 撮 影 技 術 学 実 習		2								45	45								
	C T 撮 影 技 術 学	1										30								
	M R I 撮 影 技 術 学	1										30								
	超 音 波 検 査 技 術 学	1										30								
	診 療 撮 影 技 術 学 IV		1										15							
	放 射 線 治 療 技 術 学 I	1									30									
	放 射 線 治 療 技 術 学 II	1										30								
	放 射 線 腫 瘍 学		1										15							
	核 医 学 検 査 技 術 学 I	1										30								
	核 医 学 検 査 技 術 学 II	1											30							
	放 射 性 薬 品 学		1											15						
	臨 床 実 習		8																	360
臨 床 医 学 特 別 実 習		1																	45	
診 療 撮 影 技 術 学 特 講		2									30									
放 射 線 治 療 技 術 学 特 講		2										30								
核 医 学 検 査 技 術 学 特 講		2											30							
卒 業 研 究	6																			270



区 分	授 業 科 目	単位数		履修学年及び時間数								卒 業 件 単 位 数	備 考	
		必 修	選 択	1 学 年		2 学 年		3 学 年		4 学 年				
				前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期			
専 門 科 目	医療系学部 共通		2									30	2	
			2									30		
			2									30		
			2									30		
			2									30		
			2									30		
	小 計											67		
	計											89		

専門教育科目（検査技術科学専攻）

区分	授業科目	単位数		履修学年及び時間数								卒業要件 単位数	備考	
		必修	選択	1学年		2学年		3学年		4学年				
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
専門 基 礎 科 目	生命科学	栄養・代謝学	2			30							22	
		形態・機能学Ⅰ	2		30									
		形態・機能学Ⅱ	1		15									
		形態・機能学演習	2		30									
		感染免疫学	2		30									
		基礎遺伝子学	2				30							
		基礎病態学	2				30							
	人間科学	臨床薬理学	2				30							
		保健科学入門	2		30									
		ヘルスプロモーション入門	2				30							
		教育学入門	2				30				30			
	情報科学	発達心理学	2								30			
		臨床心理学	2		30									
		情報数理科学Ⅰ	2				30							
			情報数理科学Ⅱ	2				30						
	保健福祉学	医用物理学	2		30									
医用工学入門		2		30										
保健統計学		2						30						
国際保健システム論		2								30				
小計	国際環境・衛生論	2								30				
	地域保健環境論	2								30				
	保健行政論	2								30				
	社会福祉論	2								30				
専門 科 目	病態検査学	病理検査学	2					30	30			67		
		病理検査学実習	2						90					
		細胞検査学	1						30					
		超微形態学	1								30			
		組織化学検査法	1							30				
		血液検査学	2					30	30					
		血液検査学実習	2						90					
		臨床免疫学	1						30					
		免疫検査学	1				30							
		免疫検査学実習	2						90					
		輸血検査学	1						30					
		応用免疫学	1							30				
		臨床化学検査学	1						30					
		検査自動化論	1						30					
		臨床化学検査学実習	2						90					
		高感度計測技術	1						30					
高感度計測技術実習	1							45						
検査管理学	1					30								
一般検査学	2				60									

区 分	授 業 科 目	単位数		履修学年及び時間数								卒 業 要 件 単 位 数	備 考					
		必 修	選 択	1 学 年		2 学 年		3 学 年		4 学 年								
				前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期							
専 門 科 目	病態検査学	一般検査学実習	1				45											
		臨床医学総論	2								60							
		臨床病理学	2									60						
		臨床病理学演習	1												30			
		医療情報管理学	1												30			
		動態解析学	1	1													30	
	機能解析学	生理検査学	2									60						
		生理検査学実習	1										45					
		感覚運動機能検査学	1									30						
		感覚運動機能検査学実習	1										45					
		画像解剖学	1					30										
		画像解剖学実習	1						45									
		画像検査学	1									30						
		画像検査学実習	1										45					
		検査機器総論	1						30									
		医用電子工学	1							30								
		医用電子工学実習	1								45							
		医療情報学入門	1	1							30							
		医動物学	1						15									
		医動物学実習	1							30								
		臨床微生物学	1								30							
		臨床微生物学実習	2									90						
		感染予防学	1									30						
	細胞工学	1									30							
細胞工学実習	1									45								
遺伝子検査学	1													30				
*健康食品学	2	2									30				30			
	病院実習	6												270				
	卒業研究	6												180				
医療系学部 共通	チーム医療論		2											30		2		
	カウンセリング		2											30				
	医療経済学		2											30				
	災害危機管理論		2											30				
	ボランティア実践 救命救急医療		2											30				
	小 計													67				
	計													89				

\*健康食品学は、進級要件単位数、及び卒業要件単位数には含まない。

別表第2

## 実験・実習等の履修要件授業科目

専攻	実験・実習等	履修要件授業科目
看護学専攻	老年看護学実習 精神看護学実習 小児看護学実習 母性看護学実習 生涯支援看護学実習 公衆衛生看護学実習Ⅰ  公衆衛生看護学実習Ⅱ	老年看護学Ⅱ 精神看護学 小児看護学Ⅱ 母性看護学Ⅱ 生涯支援看護学Ⅱ 公衆衛生看護学原論，公衆衛生看護学技術Ⅰ，公衆衛生看護学技術Ⅱ，公衆衛生看護学技術Ⅲ 公衆衛生看護学原論，公衆衛生看護学技術Ⅰ，公衆衛生看護学技術Ⅱ，公衆衛生看護学技術Ⅲ
放射線技術科学専攻	基礎医用画像情報学実験	放射線写真科学
検査技術科学専攻	画像解剖学実習	画像解剖学

別表第3

## 進級要件単位数

授業科目の区分	教 養 教 育 科 目											専 門 教 育 科 目				
	ガイダンス 科目	主 題 科 目				個 別 科 目				外 国 語 科 目			専 門 基 礎 科 目	専 門 科 目		
		現代の 課題	人間と 社会	健やか に 生きる	自然と 技術	人文・ 社会 科学	自 然 科 学	生命・ 保 健 科 学	情 報 科 学	基礎 医用 英語	その 他 英語	英語以 外の 外国語				
看護学	2 年次	2												11	3	
	3 年次	2	2	2	2	2	27				3	2	4	21	30	
専攻	4 年次	2	2	2	2	2	27				3	2	4	21	39 (※1)	
	2 年次	2												8	4	
放射線 技術科学 専攻	3 年次	2	2	2	2	2	27				3	2	4	14	24	
	4 年次	2	2	2	2	2	27				3	2	4	14	48	
検 査 技 術 科 学 専 攻	2 年次	2					1							8 (※2)		
	3 年次	2	2	2	2	2	27				3	3	2	4	14	18
	4 年次	2	2	2	2	2	27				3	3	2	4	14	48 (※3)

注1 専門基礎科目及び専門科目は、※1・2以外は必修科目のみの単位。

注2 ※1の単位数には、必修科目の内「研究の基礎」を含まない。

注3 ※2の単位数には、必修科目の内「医用物理学」「医用工学入門」を含まない。

注4 ※3の単位数には、「健康食品学」を含まない。

## 8. 岡山大学医学部保健学科 第3年次編入学履修内規

(趣旨)

第1条 この内規は、岡山大学医学部規程（以下「規程」という。）に定めるもののほか岡山大学医学部保健学科3年次編入学者の履修方法等について定めるものとする。

(履修方法等)

第2条 看護学専攻、放射線技術科学専攻及び検査技術科学専攻（以下「各専攻」という。）の教育課程は、規程別表第1及び別表第3のとおりとし、その履修方法等については、別表第1のとおりとする。

2 学生は、別表第1に定めるところにより、履修指導に基づき計画的に授業科目を履修しなければならない。

3 入学前の既修得単位の認定は、規程別表第1及び別表第3に掲げる授業科目の中から、別表第2に定める単位数を上限として行うものとする。

(履修届)

第3条 学生は、毎学年の始めに履修届を学部長に提出しなければならない。

2 履修届の提出期日等については、学年ごとに掲示する。

(履修資格)

第4条 看護学専攻の学生は、別表第1に定める授業科目のうち、地域看護活動論Ⅰを修得していない場合は、3年次配当の地域看護学実習Ⅰを、地域看護学概論、地域看護学実習Ⅰ、及び産業保健を修得していない場合は、4年次配当の地域看護学実習Ⅱを履修することはできない。

(卒業要件)

第5条 卒業要件は、2年以上在学し、履修指導により別表第3に定める単位数を修得するものとする。

(補則)

第6条 この内規に定めるもののほか、履修方法等に関し、必要な事項は、別に定める。

附 則

1 この内規は、平成16年4月1日から施行する。

2 平成15年度以前の入学者については、所属専攻の履修指導により、所定の科目を履修しその単位を修得するものとする。

附 則

1 この内規は、平成17年4月1日から施行する。

2 改正後の別表第1 3年次編入教養教育科目の規定にかかわらず、平成16年度以前の入学者に対する同表の適用については、なお従前の例による。

附 則

1 この内規は、平成18年4月1日から施行する。

2 改正後の別表第1の規定にかかわらず、平成17年度以前の入学者に対する同表の適用については、なお従前の例による。

附 則

1 この内規は、平成19年4月1日から施行する。

- 2 平成18年度以前の入学者については、所属専攻の履修指導により、所定の科目を履修しその単位を修得するものとする。

附 則

- 1 この内規は、平成20年4月1日から施行する。
- 2 平成19年度以前の入学者については、所属専攻の履修指導により、所定の科目を履修しその単位を修得するものとする。

附 則

- 1 この内規は、平成21年4月1日から施行する。
- 2 平成20年度以前の入学者については、所属専攻の履修指導により、所定の科目を履修しその単位を修得するものとする。

附 則

- 1 この内規は、平成22年4月1日から施行する。
- 2 平成21年度以前の入学者については、所属専攻の履修指導により、所定の科目を履修しその単位を修得するものとする。

附 則

- 1 この内規は、平成23年4月1日から施行する。
- 2 平成22年度以前の入学者については、所属専攻の履修指導により、所定の科目を履修しその単位を修得するものとする。

別表第1

3年次編入教養教育科目（看護学専攻・放射線技術科学専攻）

区 分	授 業 科 目	単位数		履 修 学 年				卒業要件単位数	
				3 学 年		4 学 年			
		必 修	選 択	前 期	後 期	前 期	後 期		
ガイダンス科目	チーム医療演習 (チュートリアル) 看護・介護演習	1 1		○ ○				2 単位 必修	
主 題 科 目	現代の課題	「現代の課題」グループ科目	2	○	○	○	○	必修 2 単位 選択必修 4 単位を含む 14 単位以上	
	人間と社会	「人間と社会」グループ科目	2	○	○	○	○		
	健やかに生きる	「健やかに生きる」グループ科目	2	○	○	○	○		
	自然と技術	「自然と技術」グループ科目	2	○	○	○	○		
個 別 科 目	人文・社会科学	人文・社会科学系科目	2	○	○	○	○		
	自然科学	自然科学系科目	2	○	○	○	○		
	生命・保健科学	スポーツ実習 (A・B・C・D・E・F)	1	○	○	○	○		
外 国 語 科 目	英 語	英語（基礎医用英語）	2	○		○			4 単位 選択必修
		英語（ネイティブ）	2	○	○	○	○		
		英語（オラコン）、英語 （作文・文法）、英語（読 解）、英語（検定）	2	○	○	○	○		
		上 級 英 語	2	○	○	○	○		
	ド イ ツ 語	ドイツ語初級	2	○	○	○	○		
		ドイツ語中級	2	○	○	○	○		
	フ ラ ン ス 語	フランス語初級	2	○	○	○	○		
		フランス語中級	2	○	○	○	○		
	中 国 語	中国語初級	2	○	○	○	○		
		中国語中級	2	○	○	○	○		
	朝 鮮 語	朝鮮語初級	2	○	○	○	○		
		朝鮮語中級	2	○	○	○	○		
	ロ シ ア 語	ロシア語初級	2	○	○	○	○		
		ロシア語中級	2	○	○	○	○		
	ス ペ イ ン 語	スペイン語初級	2	○	○	○	○		
		スペイン語中級	2	○	○	○	○		
イ タ リ ア 語	イタリア語初級	2	○	○	○	○			
	イタリア語中級	2	○	○	○	○			
計								認定単位を含め 3 5 単位以上	

3年次編入教養教育科目（検査技術科学専攻）

区 分	授 業 科 目	単位数		履 修 学 年				卒業要件単位数	
				3 学 年		4 学 年			
		必 修	選 択	前 期	後 期	前 期	後 期		
ガイダンス科目	チーム医療演習 (チュートリアル) 看護・介護演習	1 1		○ ○				2 単位 必修	
主 題 科 目	現代の課題	「現代の課題」グループ科目	2	○	○	○	○	必修 2 単位 選択必修 4 単位を含む 14 単位以上	
	人間と社会	「人間と社会」グループ科目	2	○	○	○	○		
	健やかに生きる	「健やかに生きる」グループ科目	2	○	○	○	○		
	自然と技術	「自然との共生」グループ科目	2	○	○	○	○		
個 別 科 目	人文・社会科学	人文・社会科学系科目	2	○	○	○	○		
	自然科学	自然科学系科目	2	○	○	○	○		
	生命・保健科学	スポーツ実習 (A・B・C・D・E・F)	1	○	○	○	○		
外 国 語 科 目	英 語	英語（基礎医用英語）	2		○		○		4 単位 選択必修
		英語（ネイティブ）	2	○	○	○	○		
		英語（オラコン），英語（作文・文法），英語（読解），英語（検定）	2	○	○	○	○		
		上 級 英 語	2	○	○	○	○		
	ド イ ツ 語	ドイツ語初級	2	○	○	○	○		
		ドイツ語中級	2	○	○	○	○		
	フ ラ ン ス 語	フランス語初級	2	○	○	○	○		
		フランス語中級	2	○	○	○	○		
	中 国 語	中国語初級	2	○	○	○	○		
		中国語中級	2	○	○	○	○		
	朝 鮮 語	朝鮮語初級	2	○	○	○	○		
		朝鮮語中級	2	○	○	○	○		
	ロ シ ア 語	ロシア語初級	2	○	○	○	○		
		ロシア語中級	2	○	○	○	○		
	ス ペ イ ン 語	スペイン語初級	2	○	○	○	○		
		スペイン語中級	2	○	○	○	○		
イ タ リ ア 語	イタリア語初級	2	○	○	○	○			
	イタリア語中級	2	○	○	○	○			
計								認定単位を含め 3 5 単位以上	



3年次編入専門教育科目（看護学専攻）

区 分	授 業 科 目	単位数		履 修 学 年				卒業要件単位数	備 考	
		必 修	選 択	3 学 年		4 学 年				
				前 期	後 期	前 期	後 期			
専 門 基 礎 科 目	生 命 科 学	栄 養 ・ 代 謝 学	2		30				※印は助産師国家試験の受験資格取得希望者は必修	
		形 態 ・ 機 能 学 I	2	30						
		形 態 ・ 機 能 学 II	1		15					
		形 態 ・ 機 能 学 演 習	2		30					
		感 染 免 疫 学	2	30						
		基 礎 遺 伝 子 学	2				30			
		基 礎 病 態 学	2	30						
	臨 床 薬 理 学	1		15						
	人 間 科 学	保 健 科 学 入 門	2	2	30			2 単位 必修		必修 6 単位を含む 10 単位以上
		ヘルスプロモーション入門	2			30				
教 育 学 入 門		2	2	30						
※ 発 達 心 理 学		2	2	30						
情 報 科 学	臨 床 心 理 学	2	2	30						
	情 報 数 理 科 学 I	2	2	30			2 単位 必修			
	情 報 数 理 科 学 II	2	2			30				
	医 用 物 理 学	2	2	30						
	医 用 工 学 入 門	2	2			30				
保 健 統 計 学	2	2		30						
保 健 福 祉 科 学	国 際 保 健 シ ス テ ム 論	2	2	30			2 単位 必修			
	国 際 環 境 ・ 衛 生 論	2	2	30						
	地 域 保 健 環 境 論	2	2	30						
	保 健 行 政 論	2	2	30						
	社 会 福 祉 論	2	2	30						
計							認定単位を含め 23 単位以上			
専 門 基 礎 科 目	基 礎 看 護 学	ケア技術のエビデンス I	1		30			1 単位 選択必修		
		ケア技術のエビデンス II	1	30						
		看 護 人 間 関 係 論	1		30					
		看 護 過 程 論	1	15						
		基 礎 看 護 学 実 習 I	1	45						
	成 人 看 護 学	看 護 と 病 態 生 理 I	1	1	30					
		看 護 と 病 態 生 理 II	1	1	30					
		成 人 看 護 学 概 論	1	1	15					
		成 人 看 護 学 I	1	1		30				
		成 人 看 護 学 II	1	1	30					
	老 年 看 護 学	老 年 看 護 学 概 論	1	1	15			2 単位 必修		
		老 年 看 護 学	1	1	30			1 単位 選択必修		
		老 年 看 護 学 実 習	2				90			

区 分	授 業 科 目	単位数		履 修 学 年				卒業要件単位数	備 考
				3 学 年		4 学 年			
		必 修	選 択	前 期	後 期	前 期	後 期		
専 門	精神看護学		1		15				
	精神看護学 精神看護学		1	30					
	地域看護学	1			15			9単位 必修	必修20 単位・ 選択必 修4単 位を含 む26単 位以上
	地域看護学概論	2		30					
	地域看護活動論Ⅰ	2				30			
	地域看護活動論Ⅱ	1			45				
	地域看護学実習Ⅰ	2				90			
	地域看護学実習Ⅱ	1			15				
	産業保健								
	在宅看護学	1			15			3単位 必修	
在宅看護学 在宅看護学実習	2	1	30		45				
助産学	※助産学概論	1	15					※印は助 産師国家 試験の受 験資格取 得希望者 は必修	
※生殖生理学	1	15							
※女性健康教育論	1	15							
※助産診断学演習Ⅰ	1	30							
※助産診断学演習Ⅱ	1	30							
※助産技術学演習Ⅰ	1		30						
※助産技術学演習Ⅱ	1		30						
※助産技術学演習Ⅲ	1			30					
※ハイリスク母子管理	1		30						
※助産業務管理学	1				15				
※助産学実習	9				405				
目	研究方法概論	1		30				6単位 必修	
	研究方法各論	1				15			
	統合実習	2				90			
	総合セミナー	2				60			
	卒業研究	3				90			
医 療 系 学 部 共 通	チーム医療論		2				30	2単位 選択必修	
	カウンセリング		2				30		
	医療経済学		2				30		
	災害危機管理論		2				30		
	ボランティア実践		2				30		
	救命救急医療		2				30		
計								認定単位を含め66単位以上	
合 計								89単位以上	

3年次編入専門教育科目（放射線技術科学専攻）

区分	授業科目	単位数		履修学年				卒業要件単位数	備考
		必修	選択	3学年		4学年			
				前期	後期	前期	後期		
専門基礎科目	生命科学	形態・機能学Ⅱ	1		15			2単位 必修	
		形態・機能学演習	2		30				
		感染免疫学	2			30			
		基礎遺伝子学	2		30				
		臨床薬理学	1		15				
	人間科学	保健科学入門	2		30			4単位 必修	
		ヘルスプロモーション入門	2		30				
		教育学入門	2			30			
		発達心理学	2	30					
	情報科学	臨床心理学	2				30	必修6単 を含む8 単位以上	
		医用物理学	2	30					
		医用工学入門	2		30				
保健福祉科学	保健統計学	2		30					
	国際保健システム論	2			30				
	国際環境・衛生論	2			30				
計								認定単位を含め22単位以上	
専門科目	医用放射線科学	医用画像管理機器工学	2			30			
		医用電子工学	2		30				
		医療情報学	1	30					
		医療情報学演習	1		30				
		生体情報科学	2			30			
		生体情報科学演習	1			30			
		医用画像処理学	1	30					
		医用画像処理学演習	1		30				
		医用画像評価学	2			30			
	医用画像管理学	2			30				
	放射線診療技術学	放射線医科学史	1		15				必修8単 位・選択 必修2単 位を含む 21単位以 上
		画像医学	2		30				
CT撮影技術学		1		30					
MRI撮影技術学		1		30					
超音波検査技術学		1		30					
診療撮影技術学Ⅳ		1		15					

区 分	授 業 科 目	単位数		履 修 学 年				卒業要件単位数	備 考
		必 修	選 択	3 学 年		4 学 年			
				前 期	後 期	前 期	後 期		
専 門  科 目	放射線診療 技術学	放射線腫瘍学	1			15		2 単位 必 修	
		放射性薬品学	1			15			
		臨床医学特別実習	1				45		
		診療撮影技術学特講	2	30					
		放射線治療技術学特講	2		30				
		核医学検査技術学特講	2			30			
	放射線技術科学研究法	2	60						
	卒 業 研 究	6				270	6 単位 必 修		
医 療 系 学 部 共 通	チ ー ム 医 療 論		2				30	2 単位 選 択 必 修	
	カ ウ ン セ リ ン グ		2				30		
	医 療 経 済 学		2				30		
	災 害 危 機 管 理 論		2				30		
	ボ ラ ン テ ィ ア 実 践		2				30		
	救 命 救 急 医 療		2				30		
計							認定単位を含め67単位以上		
合 計							89単位以上		

3年次編入専門教育科目（検査技術科学専攻）

区分	授業科目	単位数		履修学年				卒業要件単位数	備考
		必修	選択	3学年		4学年			
				前期	後期	前期	後期		
専門基礎科目	生命科学	形態・機能学Ⅱ	1		15			2単位 必修	
		基礎遺伝子学	2		30				
		臨床薬理学	1		15				
	人間科学	保健科学入門	2		30		30	2単位 必修	
		ヘルスプロモーション入門	2		30		30		
	教育学入門	2		30			4単位 必修		
情報科学	情報数理科学Ⅰ	2		30					
	情報数理科学Ⅱ	2		30					
	保健福祉科学	医用物理学	2		30			2単位 選択 必修	
		医用工学入門	2		30				
		国際保健システム論	2			30			
		国際環境・衛生論	2			30			
		地域保健環境論	2			30			
		保健行政論	2			30			
		社会福祉論	2			30			
計								認定単位を含め22単位以上	
専門科目	病態検査学	組織化学検査法	1			30		1単位 必修	*卒業要件単位には、「健康食品学」を含まない。
		輸血検査学	1		30				
		応用免疫学	1			30			
		検査自動化論	1	30					
		高感度計測技術	1	30					
		高感度計測技術実習	1		45				
		臨床病理学演習	1			30			
		医療情報管理学	1			30			
	動態解析学	1				30			
	機能解析学	画像解剖学	1	30				1単位 必修	
画像解剖学実習		1		45					
画像検査学		1	30						
細胞工学		1	30						
細胞工学実習		1		30					
遺伝子検査学		1			30				
検査素材学	1				30				
		*健康食品学	1	30					
	検査技術科学研究法	4				120	4単位 必修		
	卒業研究	6				180	6単位 必修		

区 分	授 業 科 目	単位数		履 修 学 年				卒 業 要 件 単 位 数	備 考
				3 学 年		4 学 年			
		必 修	選 択	前 期	後 期	前 期	後 期		
専 門 科 目	医 療 系 学 部	チ ー ム 医 療 論	2				30	2 単 位 選 択 必 修	
	共 通	カ ウ ン セ リ ン グ	2				30		
		医 療 経 済 学	2				30		
		災 害 危 機 管 理 論	2				30		
		ボ ラ ン テ ィ ア 実 践	2				30		
		救 命 救 急 医 療	2				30		
計								認 定 単 位 を 含 め 6 7 単 位 以 上	
合 計								8 9 単 位 以 上	

別表第2

3年次編入学生の既修得単位の認定単位数

授業科目区分		看護学専攻	放射線技術科学専攻	検査技術科学専攻
教養教育科目		21単位		
専門教育科目	専門基礎科目	13単位以下	14単位以下	12単位以下
	専門科目	40単位以下	46単位以下	46単位以下

別表第3

3年次編入学生の卒業要件単位数

授業科目区分		看護学専攻	放射線技術科学専攻	検査技術科学専攻
教養教育科目		35単位		
専門教育科目	専門基礎科目	23単位	22単位	
	専門科目	66単位	67単位	
	小計	89単位		
合計		124単位		

卒業要件単位数には、既修得単位の認定単位を含む。

卒業要件単位数には、「健康食品学」を含まない。

## 9. 岡山大学医学部保健学科既修得単位 認定に関する要項

(趣旨)

第1条 この要項は、学生が岡山大学医学部保健学科（以下「本学科」という。）に入学する前に大学又は短期大学等で修得した単位の認定（以下「単位認定」という。）に関し、必要な事項を定める。

(申請手続)

第2条 単位認定を受けようとする学生は、所定の申請書に次の書類を添え、入学した年度の所定の期日までに学部長に願出しなければならない。

- 一 卒業証明書又は退学証明書
- 二 成績証明書又は単位修得証明書
- 三 講義内容の記載された講義要項等（写）

(認定方法)

第3条 単位認定は、学生からの申請を尊重し、学習計画等を考慮した上で行うものとする。

- 2 単位認定は、本学科において現に開講している授業科目及びその単位数の範囲内で行い、60単位を超えないものとする。
- 3 単位認定にあたり、認定試験を課すことがある。

第4条 単位認定に係る審査は、教務委員会において行うものとする。ただし、専門教育科目については、授業担当教員の可否を問うものとする。

- 2 3年次に編入学した学生の単位認定に係る審査は、教務委員会において行うものとする。
- 3 教務委員長は、前2項の審査が終了したときは、保健学科会議に報告し、承認を得るものとする。

(記録・通知)

第5条 認定した授業科目は、その単位数とともに学籍簿に「認定」と記録し、併せて該当学生に通知するものとする。

(準用)

第6条 外国の大学又は短期大学等を卒業又は中途退学し、新たに本学科の1年次に入学した学生の単位認定については、この要項を準用する。

附 則

この要項は、平成16年4月1日から施行する。

※外国語検定試験の中にも認定できるものがあります。詳細については個別に照会してください。



# 10. 岡山大学医学部保健学科期末試験等 実施要項

(趣旨)

第1条 この要項は、岡山大学学則に定めるもののほか、試験に関し、必要な事項を定めるものとする。

(試験期日)

第2条 試験は、原則として、各学期末に期日を定めて行うものとする。ただし、必要がある場合は、臨時に行うことができる。

(受験資格)

第3条 試験は、各授業科目ごとの講義時間数の3分の2以上に出席していなければ、受験することができない。

(学生証の提示)

第4条 試験中は必ず学生証を机の上に置かなければならない。

2 学生証を忘れたときは教務グループ保健学科・保健学研究科担当で仮受験票の交付を受けなければならない。

(試験方法)

第5条 試験は、授業科目を担当した教員（以下「担当教員」という。）が実施する。

2 担当教員は、報告書、論文、その他をもって前項の試験に代えることができる。

(評価基準)

第6条 成績の評価は、岡山大学学則による。

(試験結果の報告)

第7条 担当教員は、試験終了後速やかに当該試験の点数を保健学科長に報告するものとする。

2 2学期以上にわたり授業を行うものについては、原則として、各学期ごとに試験を行い、その点数の報告は、最終学期において総合評価の上行うものとする。

(追試験)

第8条 病気その他やむを得ない理由により、試験を受けることができなかった者は、追試験を受けることができる。

2 追試験を受けようとする者は、公欠の場合はその事由消滅後、その他の場合は試験日の後3日以内に追試験願書を担当教員を経て保健学科長に提出し、その許可を受けなければならない。

3 追試験の成績は、80点以下とする。

ただし、公欠及び準公欠についてはこの限りではない。

(成績の通知)

第9条 試験の結果は、評語をもって学生に通知するものとする。

(不正行為)

第10条 不正行為が行われた試験及びその期における以後の試験は、当該学生に対し無効とする。

附 則

この要項は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成23年4月1日から施行する。

## 11. 受験心得

期末試験の受験に当たっては、次の各事項に留意してください。

- ① 受験する学生は特別の指示がない限り、試験開始時刻の5分前までに所定の教室に入室を完了すること。
- ② 監督者の指示に従い、横一列、あるいは二列を空席にして、学生番号順に着席して受験すること。
- ③ 受験中は必ず学生証を机の上に置くこと。ただし、学生証を紛失又は忘れた場合は、教務グループ保健学科・保健学研究科担当で仮受験票の交付を受け、学生証の代わりに仮受験票を机の上に置くこと。これを行わずに受験した期末試験は無効とする。
- ④ 受験中、机の上に置くことができるものは、学生証（仮受験票）、筆記用具、腕時計（ただし、時計機能のみのも）及びその他特に許可されたものに限る。それ以外の携行品はカバン等に入れて、座席の下に置くこと。また、机の棚板（物入れ）には何も置かないこと。受験中に、机の棚板（物入れ）にもものが発見された時は、不正行為と見なされることがある。
- ⑤ 携帯電話や音の出る機器は、必ず電源を切っておくこと。
- ⑥ 試験開始後20分を経過するまでは退室できない。
- ⑦ 試験開始後20分を経過した場合は入室できない。
- ⑧ 答案用紙は、特に指定がない場合、教卓上に提出するか、又は監督者に直接手渡すこと。自己の机の上に置いて退室すると無効になる。
- ⑨ 受験に当たっては、厳正な態度で臨み、誤解を招くような態度や不正行為は厳に慎むこと。

なお、監督者の指示に従わない者、及び不正行為があると認められた者に対しては、学則第58条により厳重な懲戒処分を行う。

また、不正行為を行った場合は、当該行為が行われた時点において既に単位が認定されている授業科目を除いて、当該学期に履修登録している全ての授業科目（通年で開講する授業科目を含む。）の単位は認定しない。

## 12. 医学部保健学科成績評価基準

平成13年 2月26日

保健学科会議

岡山大学医学部規程（平成7年岡山大学医学部規程第1号）第11条の2及び平成12年9月27日の評議会確認事項「成績評価基準の指針」に基づき、成績評価基準を次のように定める。

1. 成績評価は授業の教育目標に対する学習者の到達度を見るものであり、教育目標と成績評価の方法はシラバスに明記する。
2. 成績評価は、授業の形態（講義、実習、演習、チュートリアル、実技等）に対応した適切な評価方法を採用して行う。評価方法としては、出席の度合い、学習態度、討論・報告・発表内容、レポート、授業の途中で行う種々のテストなどの多様な要素を組み合わせ、授業終了時に行う最終評価（学期末試験等）のみに偏重することのないようにする。
3. 授業の途中で行う成績評価の結果は、授業方法の改善及び学習者の目標への到達度を高めることに役立つ。
4. 同一科目については、評価の方法と基準を可能な限り統一することが望ましい。
5. 成績評価に関して予め学生によく周知させておくとともに、学生からの質問や疑問には適切に応じる。

# 13. 岡山大学医学部保健学科転専攻取扱要項

平成16年4月1日制定

(趣旨)

第1条 この要項は、岡山大学医学部保健学科（以下「本学科」という。）における転専攻の取扱いに関し、必要な事項を定める。

(転専攻の時期)

第2条 転専攻の時期は、学年の始めとする。

(転専攻の資格)

第3条 特別入試による入学者及び第3年次編入学者は、転専攻することができない。

(出願の時期)

第4条 転専攻を志願する者（以下「志願者」という。）は、学年の始まる2か月前までに学部長に願い出なければならない。

(選考方法)

第5条 志願者の選考は、志願する専攻（以下「専攻」という。）において、次の各号により行う。

一 入学試験の成績

二 面接試験（口頭試問を含む。）

三 現所属専攻における成績

2 前項の各号に定めるもののほか、専攻において必要と認めた場合には、筆記試験を課すことがある。

(転専攻の許可)

第6条 学部長は、学長に、医学部保健学科会議（以下「学科会議」という。）の議を経て、前条の選考に合格した者に係る転専攻の許可を申請する。

(受入年次)

第7条 転専攻を許可された学生を受け入れる年次は、学科会議において定める。

(既修得単位の認定)

第8条 既修得単位の認定は、学科会議の議を経て行う。

(雑則)

第9条 この要項に定めるもののほか、必要な事項は学科会議の議を経て定める。

附 則

この要項は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成22年10月13日から施行し、平成22年4月1日から適用する。

転専攻願（省略）